

平成30年度 宮城県地域年金展開事業実施結果



仙台東年金事務所
(宮城県代表事務所)

目次

1 地域連携事業	P2
(1)事業の取組状況	P3～5
(2)取組状況の総括と今後の対策	P6
2 年金セミナー事業	P7
(1)事業の取組状況	P8～P10
(2)年金セミナーアンケート結果(宮城県) ～「年金」に対するイメージ～	P11
(3)取組状況の総括と今後の対策	P12
3 地域相談事業	
(1)事業の取組状況	P13～P14
(2)取組状況の総括と今後の対策	P15
4 年金委員活動支援事業	P16
(1)事業の取組状況	P17～P19
(2)取組状況の総括と今後の対策	P20
5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組	P21
6 平成31年1月開催宮城県地域年金事業運営調整会議 での主な意見への対応状況	P22～P24
7 宮城県地域年金事業運営調整会議	P25
8 年金事務所の取組	P26～P31

1 地域連携事業

●地域連携事業及び地域相談事業 重点取組方針

地域連携事業においては、市区町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体等と連携し、今後制度改正が予定されている、「産前産後期間の国民年金保険料の免除」や「年金生活者支援給付金」等に関する周知・啓発活動を、地域型、職域型それぞれの年金委員と連携しながら積極的に実施していきます。また、地域相談事業においては、市区役所・町村役場、大学、商業施設等において取り組みへの協力を依頼し出張年金相談を実施していくことで幅広いニーズに答えられるよう取り組みます。

(1) 事業の取組状況

① 自治体との連携

県内の市区町村職員を対象に事務研修会等を開催しました。国民年金事務担当者に対し、情報誌「かけはし」を隔月発行し、制度周知を図りました。

また、市区町村発行の広報誌へ、公的年金制度の周知や年金出張相談及び保険料納付相談等の掲載依頼を行い、制度周知を図りました。

○事務研修会開催状況

	平成29年度 実施回数	平成29年度 出席人数	平成30年度 実施回数	平成30年度 出席人数	備 考
仙台東	2回	17名	2回	14名	
仙台北	3回	648名	5回	542名	
仙台南	1回	7名	2回	20名	
石 巻	2回	20名	2回	25名	
古 川	2回	35名	2回	97名	
大河原	1回	10名	1回	15名	
計	11回	737名	14回	713名	

その他の取組

- ・平成30年6月に東北厚生局主催の事務費交付金決算説明会において、市町村担当者に対し制度説明を行いました。

② 関係団体等との研修会・説明会の実施

定期的な打合せを行い情報共有を図りながら、各関係団体主催及び共催による研修会・説明会への講師派遣を行いました。

また、ハローワークでの離職者に対する国民年金の加入及び免除手続き等の説明会の実施や宮城県社会保険協会発行の広報誌「社会保険みやぎ」により制度周知を図りました。

○関係団体等研修会等開催状況

	平成29年度 実施回数	平成30年度 実施回数	開催年金事務所	内 容
社会保険協会	9回	9回	仙台東・仙台南・石巻・ 古川・大河原	年金給付・適用事務
社会保険労務士会	3回	3回	石巻・大河原	適用業務
年金協会	7回	7回	仙台東・仙台北・ 仙台南・石巻・大河原	年金給付・年金制度
公共職業安定所 (ハローワーク)	33回	47回	仙台東・仙台北・仙台南・ 古川	国民年金適用・保険料免除
適用事業所	7回	5回	仙台東・石巻・古川・ 大河原	年金給付・適用事務
その他	20回	10回	全年金事務所	年金給付・適用事務
計	79回	81回		

- その他の取組
- ・宮城野区保健福祉センター主催の障害年金制度説明(仙台東)
 - ・小松島支援学校での父兄、教員向け障害年金制度説明(仙台北)
 - ・宮城県立支援学校岩沼高等学園のPTA講習会(仙台南)
 - ・宮城県聴覚障害者情報センター主催の研修会での年金制度説明(古川)
 - ・東北管区行政評価局主催の「暮らしの復興無料相談」(石巻)
 - ・柴田町主催「年金の出前研修」(大河原)

③ 「わたしと年金」エッセイ募集の取組

県内全年金事務所で「わたしと年金」エッセイ募集についてのポスター掲示を行いました。

また、商業施設や教育機関、公民館等の施設についてもポスター掲示の依頼をしました。

プレスリリースを行い、広報誌「社会保険みやぎ」に記事掲載を依頼しました。

○「わたしと年金」エッセイ応募状況

	一 般		学 生						合 計	
			中学生		高校生		大学生等			
	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30
全 国	91件	119件	84件	53件	715件	929件	4件	53件	894件	1154件
東 北	6件	19件	1件	0件	4件	17件	0件	1件	11件	37件
宮 城	0件	7件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	8件

(2) 取組状況の総括と今後の対策

総 括	今後の対策
・関係機関、関係団体の講習会や研修会への講師派遣や制度周知、年金相談の広報誌の掲載依頼等を行い、連携した取り組みを行いました。	・今後も、年金制度や制度改正の周知等を行うため、積極的に自治体や関係機関と連携し、講習会や研修会を実施してまいります。
・年金制度の周知の新たな取り組みとして、年金ポスターコンクールの開催について取り組みました。	・若年層の年金啓発の観点から、令和元年度から県内の全中学生に向けたポスターコンクールの開催に向けて計画・実施してまいります。
・エッセイ募集の取り組みについて、公共性の高い施設等へのポスター掲示依頼や教育機関への周知により、平成29年度は応募がありませんでしたが、平成30年度は8件の応募がありました。	・公共性の高い施設等へのポスターの掲示依頼を引き続き行い、さらに応募が増えるよう、年金セミナーのアプローチと一緒にエッセイ募集も行うなどの工夫も行ってまいります。

2 年金セミナー事業

●年金セミナー事業 重点取組方針

学生・生徒を対象とした、さらなる実施数の拡大を図り、公的年金制度の周知を行っていきます。

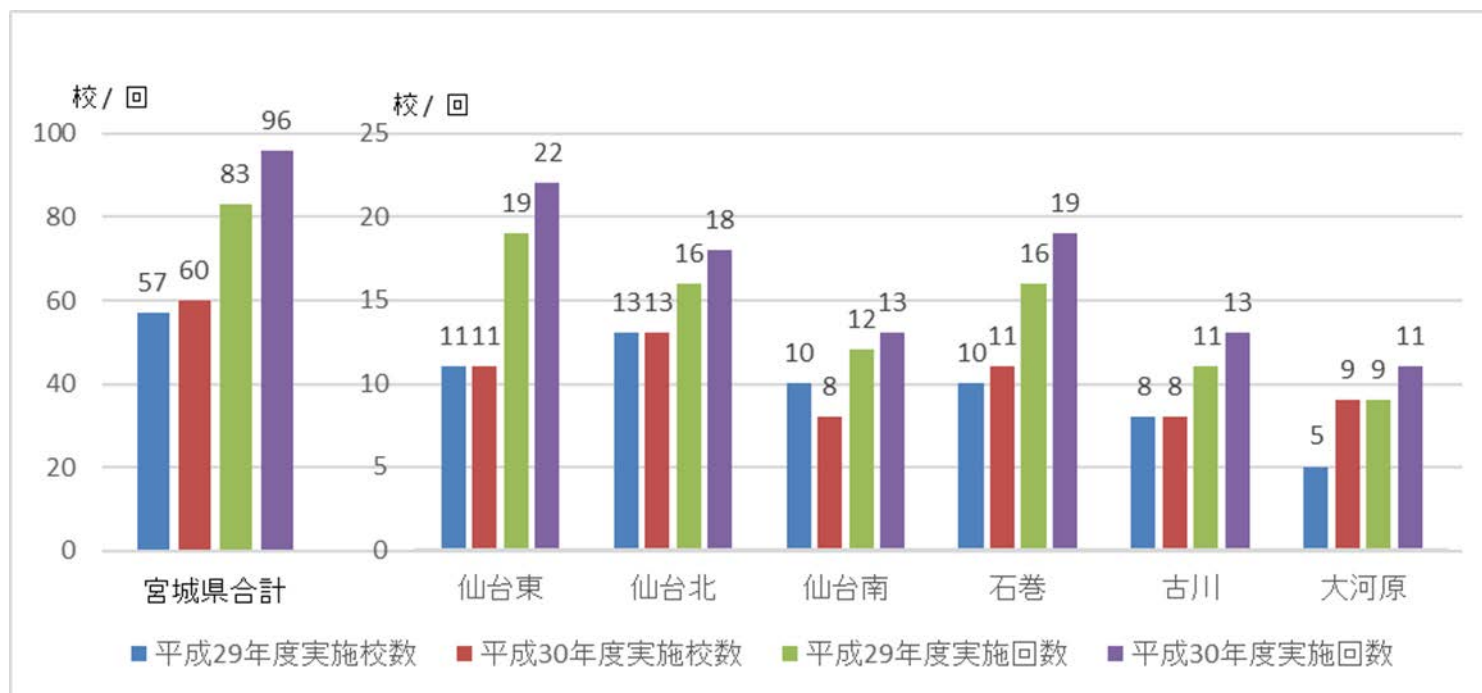
実施にあたっては、積極的に地域年金推進員を活用することに併せ、受講者に年齢の近い若手職員を中心とした講師対応を展開し、人前で話す力をより向上させていきます。また、受講者に応じた教材の作成を進めていくことで、さらなる充実を図っていきます。

(1) 事業の取組状況

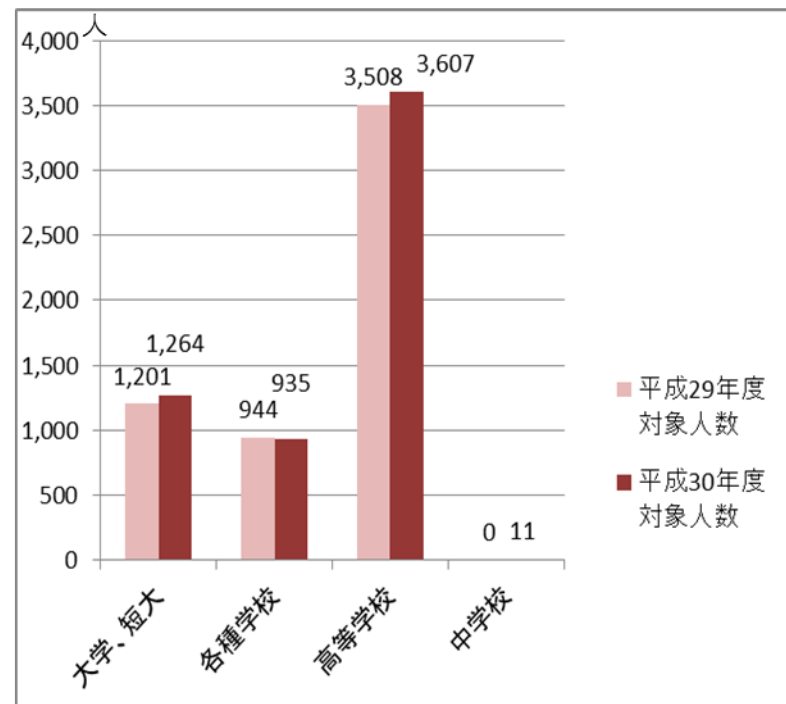
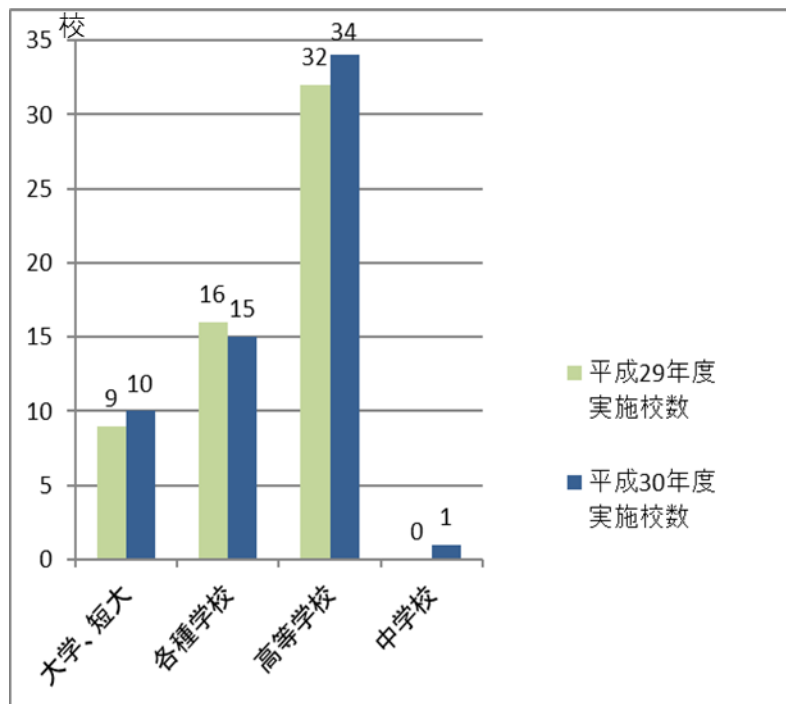
① 年金セミナーの実施状況

宮城県教育庁や仙台市教育局、高等学校長協会等の関係機関へ訪問し、文書による開催の要請を行いました。その後、地域年金推進員の電話や訪問による積極的なアプローチ、各年金事務所より管内各教育機関に協力依頼を行ったところ、年金セミナー実施の依頼がありました。

○年金セミナー実施状況(年金事務所別)



○年金セミナー実施状況(教育機関別)



県内で初めて、中学生を対象とした年金セミナーを実施しました。

今後も若年層に対して積極的なアプローチを行い、年金セミナー実施数の増加に向けた取り組みを行ってまいります。

② 関係機関・関係団体への協力依頼、連携状況

宮城県教育委員会及び仙台市教育委員会、宮城県高等学校長協会を訪問し、年金セミナー開催及びエッセイ募集のため各学校への協力依頼を行いました。

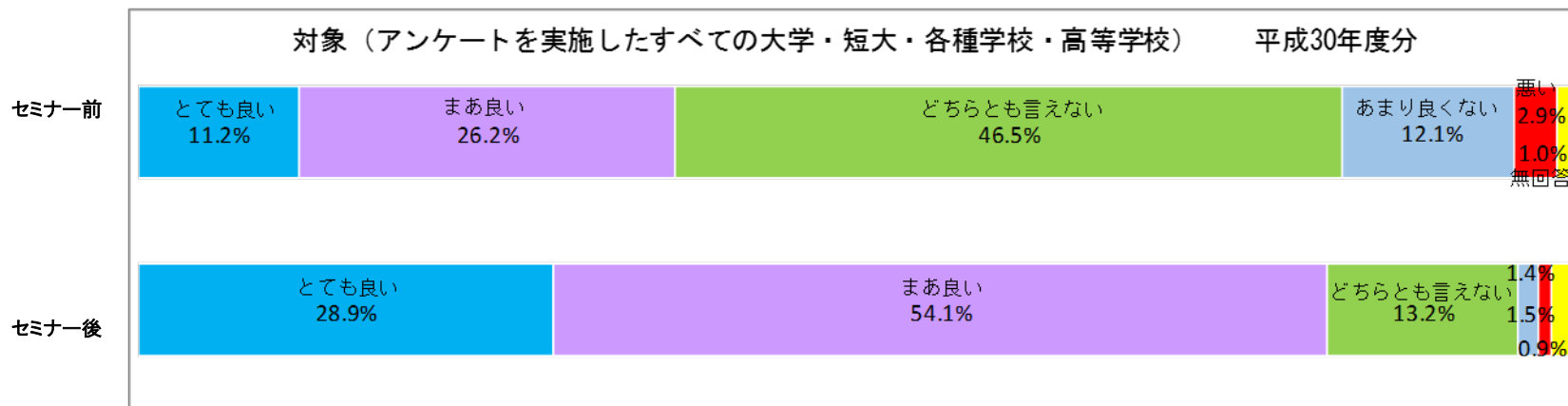
また、全国健康保険協会宮城支部及び仙台国税局と連絡・調整を行い、他セミナーとの共同開催を実施し、学校側のニーズに合わせた取り組みを行いました。

③ 地域年金推進員の活動

地域年金推進員は宮城県内全域で統一した取り組みを実施しています。地域年金推進員の新規開催に向けた積極的なアプローチと、前回開催した学校への再度の開催に向け電話や訪問等により、年金セミナーを開催いただいた教育機関につきましては、平成29年度の実施件数を上回りました。

※地域年金推進員とは・・・次代を担う若い世代(学生)に対して公的年金制度の仕組みや基本理念について正しい理解の普及を推進するため、教職員OB、現役の教職員、学校との関係や学生へ伝える能力があると拠点長が判断する者を委嘱し、委嘱された地域年金推進員は、学校への年金セミナー実施の依頼や打ち合わせ等の活動を行います。

(2) 年金セミナーアンケート結果(宮城県) ～「年金」に対するイメージ～



※講義前の「まあ良い」以上は37.4%に対し講義後の「まあ良い」以上は83.0%と大きく増加。

< 主なご感想 >

- ・年金について詳しく知らなかったため、分かりやすい説明で、以前よりは、年金のことを理解できました。ありがとうございました。（大学生）
- ・学生納付特例や口座振替、前納など、お得な制度があることを知ったので、20歳になったら活用したい。（高校生）
- ・自分が思っている以上に、国民年金の納付は大切だと解りました。来年から納めなければいけないので、他人事だと思わず、しっかり納めます。（短大生）
- ・本日は、貴重なお話ありがとうございました。これから社会人になる私は、責任を持って年金を払うことについて、意識をしっかり持ち、行動していきたいです。（専門学校生）
- ・今までは、「年金」という言葉は、教科書やニュースなどで、聞いて知っているぐらいだったけど、今回、説明を受けて、「年金」は、老後の生活を支えていくためだけではない、大切なものだ分かった。（中学生）
- ・高齢化社会の中、自分たちが納めるお金が増えないか心配。（大学生）

(3) 取組状況の総括と今後の対策

総 括	今後の対策
・地域年金推進員の積極的なアプローチにより、アプローチ及びセミナーの実施回数については大幅に増加しました。また、中学生を対象とした年金セミナーを実施しました。	・今後も、多くの学生の皆様に年金セミナーを受講していただけるように、さらなるアプローチを行い、実施につなげてまいります。
・年金セミナー受講後のアンケートの結果を見ると、受講前と受講後では昨年度同様に年金のイメージがかなり良くなっており、年金制度への理解も進みました。	・引き続き、学校側の要請に応じた年金セミナーを実施するため、講師の育成や分かりやすい資料作成等を行い、若年層の年金制度のさらなる理解を深めていくよう努めてまいります。

3 地域相談事業

(1) 事業の取組状況

① 市町村での出張相談

年金事務所において、遠隔地における出張相談を実施しました。

○出張相談実施状況

	実施場所	平成29年度 実施回数	平成29年度 対象人数	平成30年度 実施回数	平成30年度 対象人数	備 考
仙台東	七ヶ浜町	1回	4名	1回	7名	
仙台東	松島町	1回	0名	0回	0名	
仙台東	利府町	1回	3名	1回	7名	
仙台北	大和町	1回	3名	0回	0名	
石 巻	気仙沼市	244回	7, 361名	242回	5, 221名	毎日開催
石 巻	南三陸町	6回	34名	6回	25名	隔月開催
古 川	登米市	12回	129名	12回	97名	毎月開催
計		266回	7, 534名	262回	5, 357名	

② 市町村・教育機関での国民年金納付相談

○国民年金納付相談実施状況

	取組場所	実施回数	人数	備考
仙台東	東北学院大学、東北大学	2回	19名	
仙台北	大和町、東北学院大学、東北福祉大学、東北大学	5回	45名	
仙台南	東北学院大学、東北福祉大学、東北大学	4回	5名	
石 巻	石巻専修大学	1回	4名	
古 川	登米市南方総合支所、栗原市総合支所	2回	31名	
計		14回	104名	

③ 商業施設等での出張相談

- ・ザ・モール仙台長町店で社会保険労務士会と年金協会との連携による出張相談（県内6事務所合同）
- ・AERで社会保険労務士会仙台支部との共催による出張相談
- ・ヨークベニマル築館店で出張相談（石巻・古川合同）

(2) 取組状況の総括と今後の対策

総 括	今後の対策
・教育機関、東北厚生局、日本年金機構の合同開催として行いました、学生納付特例事務法人の指定通知書交付式において、相談ブースを設置し、学生の皆様に学生納付特例等の相談を行いました。	・今後についても、専門学校や大学等の教育機関での年金相談会の開催に向けて、教育機関との連携を図ってまいります。
・市区町村や関係団体、商業施設等で多くの出張相談を実施しました。また、ハローワーク古川に加えて、ハローワーク仙台でも離職者を対象とした説明会を行い、免除申請等の受理を行いました。	・これまで行ってきた出張相談については引き続き継続した取り組みを行います。また、各関係機関への働きかけを行い、さらなる拡大を図ってまいります。

4 年金委員活動支援事業

●年金委員活動支援事業 重点取組方針

さまざまな制度改正を控えるなか、正しい年金制度の知識や手続き等を周知することは重要であることから、地域型、職域型それぞれの年金委員の活動に対して情報発信の充実を図り、必要な情報提供を行っていくことで、地域に根付いた情報提供活動を積極的に実施します。

また、関係団体等への働きかけを強化し、委嘱拡大に向けた取組みを行っていきます。

(1) 事業の取組状況

① 年金委員への研修会、意見交換会の実施状況

職域型年金委員に対しては、各社会保険委員会や宮城県社会保険委員会連合会による研修会等へ講師を派遣し、年金制度の説明や制度改正の研修等を行い、あわせてねんきんネットの利用拡大や、年金予約相談の拡充及びエッセイ募集のリーフレット掲示を依頼しました。また、年金委員の表彰式にあわせて研修会を実施し、従業員の方々への周知や広報を依頼しました。

地域型年金委員に対しては、年金委員連絡会を開催し、年金制度の概要や制度改正についての周知を図り、ねんきんネットの利用拡大や年金予約相談の拡充、エッセイ募集についての広報依頼と意見交換を行いました。また、地域におけるより良い公的年金制度周知・啓発活動等について、意見交換を実施しました。

○年金委員研修会等実施状況

	職域型委員研修会		地域型委員研修会	
	平成29年度回数	平成30年度回数	平成29年度回数	平成30年度回数
仙台東	7回	10回	4回	5回
仙台北	4回	3回	4回	5回
仙台南	8回	5回	4回	5回
石 巻	5回	5回	3回	4回
古 川	8回	7回	4回	2回
大河原	3回	2回	4回	5回
計	35回	32回	23回	26回

② 年金委員表彰式の実施

多年にわたり年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方々に、年金委員功労者表彰伝達式を実施しました。表彰式では、厚生労働大臣表彰の受賞者に東北厚生局長より表彰状が伝達されるなど、数々の表彰が行われました。

実施にあたり、宮城県社会保険委員会連合会及び全国健康保険協会宮城支部との共催、宮城県社会保険協会の後援により行いました。

開 催 日 平成30年11月22日

開催場所 メルパルク仙台

表彰対象	厚生労働大臣表彰	2名
	日本年金機構理事長表彰	6名
	全国健康保険協会理事長表彰	5名
	日本年金機構理事表彰	16名
	全国健康保険協会宮城支部長表彰	13名
	仙台東年金事務所長感謝状	5名
	仙台北年金事務所長感謝状	5名
	仙台南年金事務所長感謝状	5名
	石巻年金事務所長感謝状	5名
	古川年金事務所長感謝状	4名
	大河原年金事務所長感謝状	5名
	(一財)宮城県社会保険協会会長表彰	1名



表彰伝達式の様子

③ 年金委員の委嘱拡大に向けた取組

新規に社会保険に加入した事業所に対して文書勧奨を行いました。また、全国健康保険協会宮城支部より新規委嘱を受けた健康保険委員の情報提供をいただき、年金委員の委嘱勧奨を行いました。

また、職域型年金委員の方が退職・解嘱の場合には、職域型から地域型に委嘱替えの依頼を行うほか、関係団体に地域型年金委員の新規委嘱の勧奨を依頼しました。

○年金委員委嘱者数

	職域型委員数		地域型委員数	
	平成29年度末現在	平成30年度末現在	平成29年度末現在	平成30年度末現在
仙台東	385名	415名	20名	21名
仙台北	519名	537名	36名	32名
仙台南	391名	438名	25名	20名
石 巻	497名	504名	27名	21名
古 川	522名	526名	18名	17名
大河原	285名	285名	8名	7名
計	2, 599名	2, 705名	134名	118名

(2) 取組状況の総括と今後の対策

総 括	今後の対策
・「年金の日」の取り組みとして商業施設での年金相談会を行い、地域型年金委員も運営側として参加しました。	・地域型年金委員と情報共有を図りながら、様々な取り組みを行い、連携を深めてまいります。
・職域型年金委員については増加していますが、地域型年金委員については減少傾向となっています。	・市区町村・社会保険労務士会・年金協会等の各関係団体との連携を図りながら、委嘱拡大に向けて取り組んでまいります。

5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組

11月の「ねんきん月間」において、関係機関と連携をとりながら、公的年金制度の普及・啓発活動に取り組みました。また、11月30日(いいみらい)を「年金の日」として、公的年金制度を身近に感じていただき、公的年金制度に対する理解を深めていただくことを目的とした取り組みを実施しました。

○「ねんきん月間」における取組内容

	取組場所	事務所名	回数	相談者数
学生納付特例申請の相談会	東北学院大学、東北福祉大学、 東北大学、石巻専修大学	仙台東・仙台北・ 仙台南・石巻	10回	419名
国民年金保険料納付相談会	大和町、七ヶ浜町、 南方総合支所 他	仙台東・仙台北・ 古川・大河原	8回	96名
年金委員研修会	仙台サンプラザ、登米建設会館、他	全年金事務所	11回	1,067名
商業施設での相談会	ザ・モール仙台長町店	全年金事務所	1回	31名
年金制度説明会	仙台市、 宮城県聴覚障害者支援センター	仙台北・古川	2回	52名
年金セミナー	宮城野高等学校、大河原商業高等 学校、聖和学園短期大学、他	仙台東・仙台北・ 大河原	13回	698名 (参加者)

6 平成31年1月開催 宮城県地域年金事業運営 調整会議での主な意見への対応状況

事業種類	ご意見の内容	対応状況
地域連携事業	制度改正があった場合には、市区町村担当職員に対して重点的に説明会等の周知及び情報提供を行っていただけないか。	制度改正がある場合は、早期に研修会や説明会で周知・情報提供を行ってまいります。 (3ページ)
	市区町村が把握している対象者等に対する特化した制度説明会を行っていただくことにより、制度理解がされるのではないかと。	市区町村との連携を積極的に行い、広報誌の活用を含め、年金制度等の周知に努めてまいります。 (3ページ)
	年金制度の周知において、ポスターコンクールにより、中学生に制度周知を行う機会ができるので、取り組みに協力していきたい。	ポスターコンクールについては、令和元年度より開催したいと考えていますので、周知等を含めたご協力をお願いいたします。 (資料 別添4)

事業種類	ご意見の内容	対応状況
年金セミナー事業	年金セミナーにおいて、重要なポイントをしっかりと伝えるような踏み込んだ形の説明が必要ではないか。	重要なポイントや学校側の要望にも応えられる年金セミナーを実施できるよう努めてまいります。 (10ページ、11ページ)
	今後、年金セミナーを補完する意味で、年金セミナー終了後、学校としての現場の意見や感想があればよいのではないか。	学生の皆様にはセミナー受講後、アンケートを実施しています。また先生方からもご意見を伺うこともありますので、今後の年金セミナーに反映させながら実施してまいります。 (10ページ、11ページ)

事業種類	ご意見の内容	対応状況
年金委員 活動支援事業	「ねんきん月間」及び「年金の日」の取り組みに地域型年金委員をもっと活用したらどうか。	「年金の日」の取組として、商業施設での年金相談会を行い、地域型年金委員も運営側として参加しました。今後も積極的に協力・連携をとってまいります。 (21ページ)
	地域型年金委員の委嘱拡大の取組を行って拡大を図ってはどうか。	職域型年金委員を退職される場合に、地域型年金委員への委嘱希望欄の記載がある辞退届出書を活用することで、委嘱替えによる拡大に取り組んでまいります。 (19ページ)
地域年金事業 運営調整会議	運営調整会議の年2回の開催については、これまで啓発・普及のため10回以上積み重ねてきたが、中間報告が必要か。年1回の開催にしてもよいのでは。	いただきましたご意見については、引き続き検討してまいります。 (25ページ)

7 宮城県地域年金事業運営調整会議

地域住民の公的年金制度に対する理解をより深め、制度の加入や保険料納付の向上に繋がるよう、地域における支援のネットワークを構築し、地域に根ざした年金事業の積極的な推進を図ることを目的として、地域年金事業運営調整会議を開催いたしました。

●第11回会議

【開催日】 平成30年7月19日

【議事内容】平成29年度宮城県地域年金展開事業の実施結果
平成30年度宮城県地域年金展開事業 事業計画及び取組経過

●第12回会議

【開催日】 平成31年1月24日

【議事内容】平成30年度宮城県地域年金展開事業取組経過
平成31年度宮城県地域年金展開事業計画(案)

8 年金事務所の取組

仙台東年金事務所

○ 年金セミナー事業

平成30年度は、地域年金推進員の積極的なアプローチを実施したこともあり、昨年度19回を上回る22回の開催となりました。実施するにあたり、1学年7クラスに向けた取組を二日間に渡り、クラスごとに実施するなど、教育機関のご要望にあわせた対応を行いました。

また、若年層に向けた更なる拡充に取り組んだ結果、県内初となる中学校での年金セミナーを実施することができ、大変好評をいただきました。今年度も積極的なアプローチやセミナー講師の育成等を行い年金セミナーの拡充に向けた取り組みを行ってまいります。



○ 地域相談事業

東北管区行政評価局の依頼により「一日行政困りごと相談所」の設置に伴う年金相談を実施しました。参加機関として、仙台北務局や仙台北税局など16機関もの官公庁等が集まり、仙台北メディアテークを会場に10時から15時まで行いました。他の官公庁等、多数の相談ブースがある中、2名の方から相談を受けました。今後とも他の関係機関と連携を図りながら積極的に取り組んでまいります。

仙台北年金事務所

○ 年金セミナー事業

平成30年度は、18回14校で年金セミナーを実施しました。県を中心部を管轄しているため、高等学校以上の約38%が管内にあります。特定事務所で職員数が少ないため、地域年金推進員がアプローチを行っています。

学生や若年層に年金制度を理解していただき、加入手続きや納付につながるよう、若手職員5名が年金セミナーPTとして、講師を務めています。学校の要望を取り入れ、学生にもわかりやすく伝わるよう工夫し、職員間で情報を連携し、講師の育成に努めています。



○ 年金委員活動支援事業

平成30年度は、職域型年金委員研修を3回、地域型年金委員連絡会を5回実施し、年金委員への情報提供や意見交換を行いました。

課題となっている年金委員の委嘱拡大は、職域型について、健康保険委員や未設置事業所に対し、20回242事業所に勧奨を行い、平成30年3月末から18名増の537名になりました。地域型は、職域型を辞退した方4名及び新規加入1件の勧奨を行いました。平成30年3月末から4名減の32名となりました。

引き続き、制度周知の橋渡しとなる年金委員の委嘱拡大に努めてまいります。

仙台南年金事務所

○ 年金セミナー事業

年度当初に年金セミナー講師の大幅な入れ替えがあったため、上期は所内セミナーPT会議の中で模擬セミナーを実施する等練習を重ね、新たな年金セミナー講師の育成を図り、より質の高い年金セミナーが開催できる体制を構築してきました。

セミナー実施回数においては、地域年金推進委員の協力の下、昨年度実績を上回る事ができ、より多くの学生の方々に年金制度について理解を深めていただくことができました。



○ 年金委員活動支援事業

年金委員の皆様には、地域・企業と年金事務所を繋ぐ重要な役割を担っていただいているため、年金委員の委嘱拡大に向け、平成30年度は、管内でまだ年金委員が委嘱されていない約600事業所に対し文書・電話で委嘱勧奨を実施しました。結果として、平成30年度末時点で72の事業所から新たに年金委員の方々を推薦していただくことができました。年金委員の方々の大半は、社会保険事務に従事されている方になりますが、経験年数にばらつきもあるため、その対象層にあった研修会の実施や事業所での業務に役立つ内容の研修会が実施できるよう工夫をしていくことで、公的年金制度の周知、理解、支援の拡大に向け、地域職域型年金委員の協力のもと、ネットワークの構築を行っていきたいと考えています。

石巻年金事務所

○ 年金セミナー事業

平成30年度は11校、計19回の年金セミナーを実施しました。昨年度に引き続き、今年度も実施する学校が多く、先生からは「昨年の講師のようにメリハリの利いた講義をお願いします」など、事前に講義に関する要望をいただくことも多く、年金セミナーが学校のカリキュラムの中でも重要視されていることと、授業の一つとして定着してきたことを感じます。また、印象的だった講義は、石巻赤十字病院看護専門学校における税理士による租税教室との合同開催でした。20歳になる前の学生さんに、税と社会保障について肌で感じていただけたことと、税理士の講義は、実生活や実体験に基づくお話が多く、年金事務所の若手の講師にとっても良い刺激になりました。



○ 地域相談事業

平成30年度の出張年金相談件数は、気仙沼出張年金相談所において5,221件（一日あたり平均21.6件）、南三陸町出張年金相談で25件（隔月奇数月）実施致しました。予約による年金相談を関係機関への周知や、ケーブルテレビなどの媒体で広報したことで、予約率は1月には90%を超えました。予約による年金相談が定着化したことで、全体の相談件数は減少傾向にありますが、事前に準備した上で、相談に臨むことで、一件あたりの相談の質の向上や、手続きの複雑な案件も少ない回数で完結することに結び付いていると分析しています。

古川年金事務所

○ 年金セミナー事業

地域年金推進員の活動を通じ、平成30年度は9校、13回の年金セミナーを実施しました。また、実施した8校については、引き続きの開催に結び付けています。

今年度については、新入構員2名を含むフレッシュな体制に再編し、セミナー講師のスキルアップに努め、より積極的に「身近でわかりやすい」講義を行うよう努めてまいります。



○ 地域連携事業の取組

離職者に対し、毎月2回ハローワーク古川主催の雇用保険給付説明会において国民年金制度（加入・免除）の説明を実施しました。特に4～5月の異動時期に毎週実施することにより平成30年度は年間77件の国民年金関係届書を受理しました。

今年度は各ハローワークに免除申請用紙や失業特例のチラシ等を設置していただき、少しでも多くのお客様に周知を行い、手続きをされるよう連携を図ってまいります。

また、登米市南方総合支所では毎月1回出張相談を実施して遠隔地でのお客様の利便性にも配慮し、身近で相談しやすい環境作りに努めています。

大河原年金事務所

○ 年金セミナー事業

平成30年度に年金セミナーを実施した学校数は、平成29年度より4校増え9校となりました(11回実施)。平成29年度は、年金セミナー講師の育成が課題でしたが、平成30年度はプロジェクトチームによる定期的な打合せや、模擬セミナーを実施し、講師の育成、スキルの向上を図ってきました。

年金セミナー実施後のアンケートでは、セミナー前後で年金制度に対するイメージに変化がみられます。セミナー前は、約5割が良いイメージを持っていませんでしたが、セミナー後は大幅に減少し、年金制度の理解が深まっております。

今年も引き続き、若年世代の方々への分かりやすい年金制度の周知に努めてまいります。



○ 地域連携事業

平成30年度のねんきん月間には、当年金事務所のお客様待合スペースに、近隣の幼稚園にご協力いただき、園児による祖父母の似顔絵展を行いました。この事業は平成28年度から行っていますが、毎年来所されたお客様から好評をいただいています。

関係する団体や年金委員研修会、企業への制度説明等に職員を派遣し、年金制度の説明を実施する際は併せて、予約相談やねんきんネットの利用促進を協力要請しています。